

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名： 下総（7）照明器具更新工事（その2）
- 2 入札日： 令和7年10月24日
- 3 調査対象業者名： 株式会社新日本三喜（法人番号7040001029598）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象者は、以下の理由から当該価格にて良質な施工が可能と判断し、入札に臨んだものである。 ① 技術力・ノウハウを活かし、安価で仕入れできる業者と長年にわたる取引しており、直接工事費・共通仮設費の低減が可能である。 ② 過去に防衛省（部隊工事）の同種工事の受注実績があり、公共案件の工事段取りおよび指定書類等の作成を熟知していることから、適切かつ迅速な作業体制により、現場管理費・一般管理費の低減が可能である。 ③ 下請け業者との取引関係などから、効率的な施工が可能であり、労務費及び諸経費を抑制することができる。
入札価格の適切性	入札価格は、予定価格の約56.65%であったが、調査対象者の入札価格の内訳書には、積算項目及び数量は適正に計上されていた。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	本件工事に関連する手持ち工事はない。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本件工事に関連する手持ち資材はない。 絶縁測定器等の本件工事に要する主要機械を保有している。
労務者の供給見通し	自社及び協力会社の作業員により供給の見通しは立っている。
過去に施工した公共工事の施工状況	防衛省が発注した工事の実績があり、いずれも適正に施工している。
経営状況及び信用状況	特に問題点はない。

- 5 当該工事についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和7年11月13日 株式会社新日本三喜